

柏崎刈羽原子力発電所の目指す姿の取り組み状況についてお知らせします

柏崎刈羽原子力発電所では、目指す姿として4つの柱を掲げ、さまざまな取り組みを進めてきました。

① 核物質防護事案の各改善措置項目の効果が十分に発揮できていること

- 「設備」「運用」の両面で改善活動を推進しています。
- IAEA(国際原子力機関)からは、「改善措置計画のほとんどが完了し、一連の問題の根本原因に対処した」と評価いただきました。

※改善措置項目:核物質防護に関する問題を決して起こさないよう、核物質を適切に護るための改善の取り組み



IAEAからの評価・助言の様子

② 安全対策工事の完遂と、主要設備の機能が十分に発揮できること

- 7号機では、福島第一原子力発電所事故を踏まえた、国の安全基準に則った安全対策工事を実施しました。
- また、原子炉の起動に必要な設備や万が一の事故の際に必要な「止める・冷やす・閉じ込める」ための設備が機能を発揮できることを確認しました。



設備が機能を発揮できるか確認する様子

③ 緊急時等の対応能力が十分であること

- 訓練の内容を伝えずに発電所全体で行う過酷事故を想定した総合訓練や、電源供給や冷却対策等の個別訓練を積み重ねることで、緊急時の対応力を高めています。
- 運転員はシミュレータを活用して、福島第一原子力発電所事故よりも厳しい状況を想定した訓練を重ね、運転に関する力量を有していることを確認しています。



個別訓練
(代替熱交換器車の接続)の様子

運転員のシミュレータ
訓練の様子

④ 発電所で働く全ての人々が円滑にコミュニケーションを図っていること

- あいさつ運動や協力企業社員を含めた対話会等を継続し、発電所内のコミュニケーションが円滑になっています。



あいさつ運動の様子

- これら4つの柱に基づく取り組みを進めてきたことにより、それぞれ成果があがっています。
- また、7号機では原子炉の起動にあたっての技術的な準備が整いました。
- 今後も、継続的に改善を行うと共にさまざまな機会を通じて発電所の状況をお伝えしてまいります。

YouTubeはこちらから



https://youtube.com/watch?v=VoFepNopi0I&si=MQt8LP37JU_nJpv

発電所の目指す姿

柏崎刈羽原子力発電所の 安全を向上させる取り組み

Vol.02 | 津波に備える



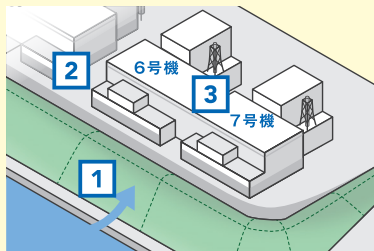
所長 稲垣 武之

当発電所の安全を向上させる取り組みについて連載で紹介しています。今号では、津波への備えについてです。福島第一原子力発電所事故の教訓を踏まえ、津波が発生しても“建屋内への海水の流入を防ぐ”ための対策を多層的に実施しています。

POINT

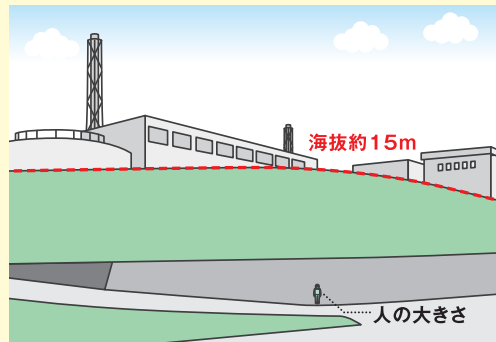
津波による浸水から重要な設備を守る

発電所で起こり得る最大の津波高さを約7～8mと想定しています。これに対し、海拔約15mの防潮堤（4階建てビルの高さに相当）を設置しています。



※防潮堤の線はイメージです

1 津波をブロックする海拔約15mの防潮堤

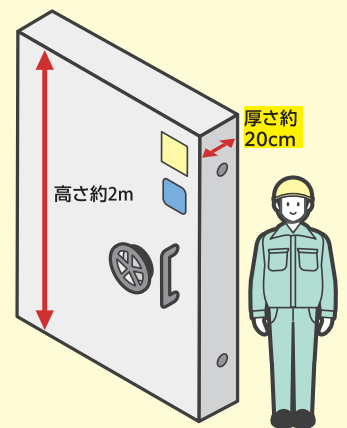


海拔約12mの敷地に、セメントを混ぜて強度を高めた土で約3mの盛土をし、海拔約15mの防潮堤を建設することで津波に備えています。（5～7号機側）

2 頑丈かつ密閉性の高い水密扉が浸水を防ぐ

津波が防潮堤の内側に侵入した場合に備え、原子炉建屋の外側や、内側の重要エリア（緊急時に原子炉を冷却する装置や非常用電源等が設置されている）には、水密扉を設置し、浸水を防ぎます。

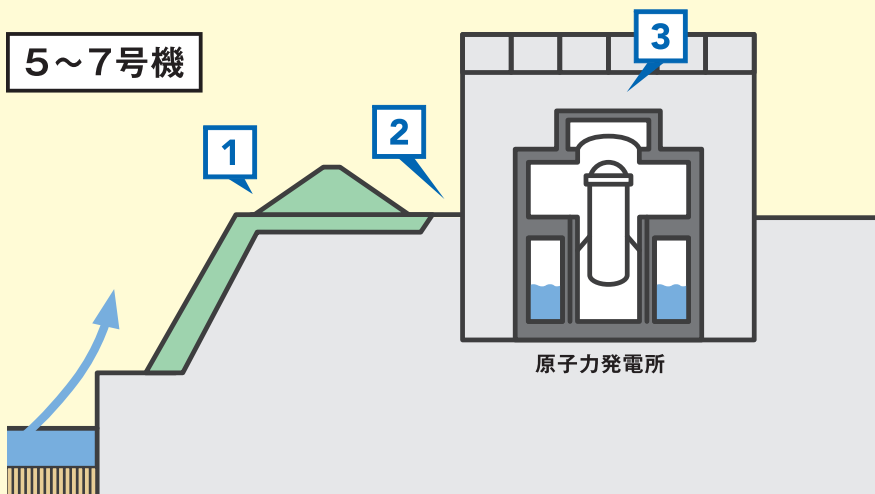
CHECK 水密扉は、重要なエリアの各所で想定される水圧に耐えられる構造です。



3 原子炉建屋内の壁や床の配管等の貫通部に止水処理を実施

原子炉建屋内の重要エリアでは、配管やケーブル等が壁や床を貫通している部分をシリコンゴムで塞ぐ等の止水処理も実施しています。

5～7号機

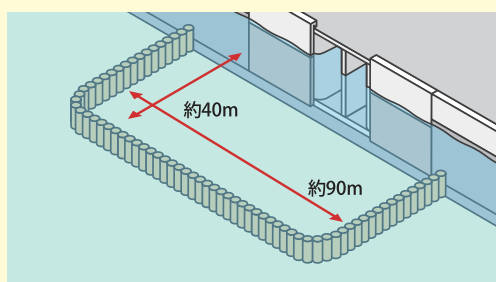


原子力発電所

● 貯留堰（引き波対策）

津波に伴う引き波が発生しても冷却用の海水を確保するため、取水口の海側前面に貯留堰を設置しています。

CHECK



東京電力通信について、皆さまのご意見をお聴かせください。右のQRから受け付けています。お寄せいただいたご意見は今後の広報活動に活かしてまいります。



<https://tepc-se.azurewebsites.net/s/kaizensochi>

TEPCO

お問い合わせ

東京電力ホールディングス新潟本社
〒950-0965 新潟市中央区新光町11番地7 新潟光ビル

025-283-7461
9:00～17:00(土日・祝日・年末年始除く)